

次なる茨木・クラウドプロジェクト

# いばらきひろばトーク

～広場の活用によるまちづくり勉強会～

## 第1回：まちなかの空間を使った 賑わい・つながりのつくり方

茨木市ではこれまで、JR や阪急駅前、市民会館跡地、元茨木川緑地などの公共空間において、市民の皆さんと共に様々な取組を実践してきました。今回の「次なる茨木・クラウドプロジェクト」では、それらの拠点をつなぎ、中心市街地全体へ広げ、拠点間を賑わいの線につないでいくこと目指して、まちなかにある活用できそうな空間やそれを使った賑わいやつながりを生む仕掛けについて考えていきます。

今回は、まちなかの広場づくりやみんながつながる場づくりを手掛けている講師をお招きし、勉強会を開催します。



参加費無料 (参加申込はチラシの裏面をご覧ください)

日時	2019年7月15日(月・祝)
時間	14:00～16:00 (開場・受付開始は13:30～)
場所	男女共生センターローズWAM 5階 研修室 501・502
定員	先着 50名程度
主催	茨木市  次なる茨木へ。 <small>茨木には、次がある。</small>

### プログラム

#### ● 基調講演

ひと・ネットワーククリエイター / 広場ニスト

山下裕子氏

「まちなか広場の活用によるまちづくり」

コミュニティワーカー / NPO 法人ハンスオン埼玉常務理事

西川 正氏

「あそびの生まれる場所のつくりかた」

#### ● トークセッション

テーマ「かくれたまちなかの魅力的なスポット」

#### ● 意見交換会

勉強会終了後は、同じ会場で市民会館跡地に整備予定の暫定広場についてのワークショップを開催いたします。暫定広場の整備に向けて、「こう使えたらいいな」などのアイデアを出し合ってください。

※意見交換会終了後は、講師をお迎えして参加者の皆さんとの懇親会を開催いたします。

### 登壇者プロフィール

#### 山下裕子氏

(やましたゆうこ)

ひと・ネットワーククリエイター /  
広場ニスト



1974年生まれ。全国まちなか広場研究会理事、NPO 法人 GP ネットワーク理事。富山に移住し、演劇やアート関連イベントの企画制作に携わる。2007年よりグランドプラザ運営事務所勤務。2010年より(株)まちづくりとやまグランドプラザ担当。2011年よりNPO 法人 GP ネットワーク理事。2014年よりまちなか広場研究所として独立。その後、八戸・豊田・泉北・神戸・明石・久留米をはじめとする全国のまちなか広場づくりに関わる。著書に『にぎわいの場 富山グランドプラザ稼働率100%の公共空間のつくり方』。

#### 西川 正氏

(にしかわただし)

コミュニティワーカー /  
NPO 法人ハンスオン埼玉常務理事



学童指導員、出版社、NPO 支援センター事務局長などを経て、2005年、特定非営利活動法人ハンスオン埼玉を設立。「おとうさんのヤキイモタイム」キャンペーンや東北福島から埼玉への避難者に向けた月刊誌『福玉便り』の編集など、市民参加型のまちづくりのプロデュースに関わる一方で、まちづくりや子育て支援にかかわる研修などで講師やファシリテーターとして活動。2017年、単著『あそびの生まれる場所 「お客様」時代の公共マネジメント』(ころから刊)を上梓。

## 今後の予定

- テーマ別の勉強会を全4回開催する予定です。
- また、勉強会と並行してまちなかの空間・スポットを使った社会実験を実施するためのワークショップを行います。
- 下記のスケジュールは予定ですので、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

次回開催!!

### ◎ 勉強会 (予定) 【定員は先着 50 名程度】

#### 空間利用の視点から

#### 「豊かな暮らしをつくるまちの空間について考えよう」

第2回

私たちの暮らしを豊かにするために、広場や公園などまちなか空間を使った様々な取組みが茨木でも行われています。こうした取組みを身近な空間をつかってまちなかに広げ、日常の豊かな暮らしをつくる場面を増やす仕掛けなどについて、各地の様々な取り組みや実践に関わる専門家にお話しいただき、皆さんと考えたいと思います。

#### 歩行者の視点から

#### 「『人』中心のまちなか空間について考えよう」

第3回

日本の各地で道路空間も活用しながら人のための空間にしようという動きが活発になってきています。第3回では、各地で道路空間を人のための空間づくりに転換する取り組みに関わる専門家をお呼びし、人の豊かな暮らしをつくる空間としての道路空間づくりについて、歩行者の立場から考えたいと思います。

#### マネジメントの視点から

#### 「まちの魅力を継続させる仕組みについて考えよう」

第4回

まちなかの身近な空間を使って、今年度取り組んできたまちの魅力づくり。一度だけの体験・機会とするだけではなく、今後も魅力的な場所として使いこなすために必要なことは何か。第4回では実際の空間の運営等を実践者の方をお招きし、まちなかの空間を使ってまちの魅力を持続的な仕組みや運営の手法について、学び、考えたいと思います。

### ◎ ワークショップ 【定員は先着 40 名程度】

日時：7月27日(土) 14時～

場所：市役所南館8階中会議室

定員：先着 40 名程度

#### 「暮らしを彩るまちなかスポットを見つけよう」

第1回

- まち歩きを行い、使えると面白そうなまちなかの空間・スポットを探します。
- まち歩きで見つけた場所をグループ内で振り返りながら、その場所でどのようなことができたなら面白いかを話し合います。

※ ワークショップ終了後は、参加者の皆さんとの懇親会を開催いたします。



第2・3回

#### 「まちなかスポットの使い方を考えよう」

- まちなかスポットを魅力的にするアイデアを深め、実現にむけて、必要なこと・ものについて検討します。

### ◎ “実際にやってみる” 社会実験

ワークショップでの検討を踏まえて、空間の活用を実践する社会実験を皆さんと取り組みます。

## 参加するには？

以下の内容をメール・FAX・電話・持参にてお申し込みください。[7月10日(水)締切]

お名前	ふりがな	ご連絡先 (電話・メールアドレス)	
	ご住所	一時保育希望 (満1歳以上)	希望する ・ 希望しない ( )名
懇親会の出欠	参加 ・ 不参加		※一時保育の受付は7月4日(木)まで

\* 勉強会・ワークショップの様子を撮影(動画または写真)したものは、市の刊行物(広報誌・ホームページ等)、市の資料(報告書・冊子等)、その他(報道提供・出版物・ポスター等)に使用することがあります。

【問い合わせ先・申込み先】 茨木市 企画財政部 政策企画課(担当：坂根) 茨木市役所 本館3階

TEL: 072-620-1605 FAX:072-623-3025 E-mail: kikaku@city.ibaraki.lg.jp